

令和5年度 地歴・公民科「現代社会」シラバス

単位数	2 単位	学科・学年・学級	全科 3年 A組～C組
教科書	「最新現代社会」 (実教出版)	副教材等	「最新現代社会新訂版演習ノート」(実教出版)

1 学習の到達目標

- ・政治・経済・法制度について学習し、社会の基礎的ルールを理解する。
- ・多くの社会問題への興味関心を育てる。
- ・社会人として必要な基礎的教養を学ぶ。

2 重点目標

- ・良識ある公民として必要な一般常識を身につける。
- ・社会情勢等を認識するために、新聞等のメディアを利用できるようにする。

3 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	私たちの生きる社会	地球環境問題 資源・エネルギー問題 生命科学と情報技術の課題	・地球環境問題、資源・エネルギー問題、生命科学と情報技術の課題について確認する。	ノートやワークシート の記述点検
	青年期と自己形成	青年期と自己形成	・青年期と自己の課題について学習し、人間として・日本人としてよく生きることについて意見を出し合う。	発言等の行動観察
5	現代の民主政治と日本国憲法	民主政治の基本原理 世界の主な政治制度 日本国憲法の制定 平等に生きる権利 中間考査	・2年次の世界史で学習した内容を復習する。 ・民主政治の意味について確認する。 ・各国の制度を比較する。 ・日本国憲法の基本原則を確認する。 ・憲法に規定された平等権について学習し、現実に差別が存在することについて意見を出し合う。	ノートやワークシート の記述点検 発言等の行動観察 ノートやワークシート の記述点検
		現代の民主政治と日本国憲法	平和主義と我が国の安全 今日の防衛問題	・憲法の規定を学習する。 ・視聴覚教材等を利用して、太平洋戦争等の状況を確認する。 ・沖縄の基地等について確認し、沖縄の抱える問題点について意見を出し合う。
6	現代の民主政治と日本国憲法	政治機構と国会	・国会のしくみを確認する。	ノートやワークシート の記述点検 発言等の行動観察
7		政党政治と選挙制度 期末考査	・模擬政党を作り、模擬投票をおこなう。	ノートやワークシート の記述点検 発言等の行動観察
9	現代の経済社会と国民生活	市場のしくみ	・経済主体間の流れを理解する。	ノートやワークシート の記述点検 発言等の行動観察
10		金融の役割	・身近な金融機関の役割について意見を出し合い、具体的に理解する。	発言等の行動観察
		財政の役割と租税	・税のしくみを理解する。日本の財政問題を把握する。	ノートやワークシート の記述点検
		日本経済のあゆみ 中間考査	・現在に至る日本経済のあゆみを把握する。	

11		消費者問題 労働問題と労働者の権利 こんにちの労働問題	<ul style="list-style-type: none"> 悪質商法について、具体的に理解する。 これから、社会人として働く時の法的な関係を理解する。 非正規雇用の増加等、労働問題についての興味関心を高める。 	ノートやワークシートの記述点検発言等の行動観察
12	国際社会と人類の課題	社会保障の役割 第二次世界大戦後の国際政治 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> 将来避けられない問題である社会保障について、現在の状況及び将来の展望を把握する。 現在の国際状況の中で、安全を確保するためにはどうすれば良いのかを考察する。 	ノートやワークシートの記述点検発言等の行動観察
1	国際社会と人類の課題	経済協力と日本の役割 共に生きる社会をめざして 学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> 世界的な規模での貧困問題に関して確認する。 個人の自由と持続可能な社会を実現していくためには、どのような課題があるか考察する。 	ノートやワークシートの記述点検発言等の行動観察

4 評価の観点

関心・意欲・態度	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を探究するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとしている。
思考・判断・表現	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄から課題を見だし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。
技能	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通じて収集し、有用な情報を適切に選択、活用した学び方を身に付けている。
知識・理解	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方に関わる基本的な事柄や学び方を理解し、その知識を身に付けている。

5 評価の方法

関心・意欲・態度、思考・判断・表現、資料活用の技能、知識・理解の4観点から評価基準に従い、総合的に評価する。
--

6 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

ルールを守って授業に参加することが重要である。これから社会の一員として生活していくために、世の中の状況を的確に把握し、判断を下す事が出来る知識、技能や、より良い生活を目指す意欲を身に付けられるようにしよう。
